

令和4年度 江東区介護事業所職員向け研修（ZOOMオンライン研修全15回）年間予定表 ※お申込は別紙をご覧ください。

研修NO	日時	対象	研修テーマ	ポイント	講師
NO1	6月28日(火) 13:30~15:30	全職種	ターミナル期の方の体と心の中を覗いてみましょう～急変への対応の理解もきめて～	<ul style="list-style-type: none"> ・寄り添い、死と向き合うこと ・死を迎える時の体の状態とは？ ・急変時の対応について ・老衰、癌、ALS等の神経難病、認知症、多臓器不全等の病気のターミナル期 ・緩和ケアに関連した麻薬管理のお話 など 	鈴木医院 神経内科医師 木原 幹洋 氏
			令和3年度介護報酬改定において、「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に沿った取り組みを行う事とされましたが、ターミナル期の方の病態生理を理解し、よりその方の意思を尊重する手法を習得します。		
NO2	7月8日(金) 13:30~15:30	全職種	“虐待防止戦隊マモルンジャー”～介護従事者は利用者を守るスーパーヒーロー～	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待の調査結果を確認 ・介護報酬改定で追加された内容 ・虐待防止の取り組み内容とは？ ・社内ルールの整え方 ・虐待に係った職員への対応方法 など 	橋谷社会保険労務士事務所 橋谷 創 氏
			令和3年度介護報酬改定では、全サービスを対象に、虐待防止を強化するミッションが与えられた。このミッションは、運営基準に規定され、将来的に実地指導へ繋がる事を意味する。3年の経過措置まで、あと少ししかない！立ち上がりスーパーヒーローたち！！		
NO3	7月21日(木) 13:30~15:30	全職種	苦情になる前に！ ～好感度の高い接客マナーを身につけよう～	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉遣いは心遣い ・注意される前に！実践しよう ・接客マナーを味方に信頼関係を築いていこう ・失敗事例から学ぶマナー ほか 	至誠ホーム コミケアセンター 統括主任サービス提供責任者 森 幸夫 氏
			介護職にとって、感じの良い接客態度は必須です。そこから信頼関係がより良いものへとつながっていきます。自分は大丈夫だと思っても、周りからはどんな目で見られているかわかりません。この機会に、接客マナーについて振り返りましょう。		
NO4	8月26日(金) 13:30~15:30	全職種	～メンタルケア～ マインドフルネス&ウェルビーイング	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルビーイングとは何か？ ・ストレスを幸せに変える脳の作り方 ・幸せの感情と脳内物質 ・幸せな脳を育て ・マインドフルネスとは ・仕事で生かすマインドフルネス 	一般社団法人 日本アンガーマネジメント 講師 株式会社オズウェル 代表取締役 本多 優子 氏
			人生100年時代と言われる今、働くことは人生を豊かにする手段となりました。職員一人ひとりがより自分らしく働けるような仕組み作りが求められ、また、人材の定着化のためにも“満たされた状態”であるウェルビーイングに注目が集まっています。待遇面だけでなく、職員のウェルビーイングを実現するために、組織を運営していく事が必要とされています。		
NO5	9月21日(水) 13:30~15:30	経営層・管理者等	～介護の最先端へ～ テクノロジーの活用による業務効率向上のために	<ul style="list-style-type: none"> ・日本で最もスマート化した特養のITとテクノロジーの最前線 ・どのような介護ロボットや先端技術を導入しているのか？ ・介護ロボット導入による業務負担の軽減 ・ICTの推進 ・グループワークで軽減したい業務や改善したいオペレーションについて話し合ってみよう 	社会福祉法人 善光会 理事 最高執行責任者 統括施設局長 特別養護老人ホーム フロース 東糀谷 施設長 宮本 隆史 氏
			人材不足を補う手法として、テクノロジーの活用があります。テクノロジーを活かす事により、業務効率化、負担軽減にも繋がります。未来の介護の方法を、具体的に見える化してお伝えします。ICTが苦手と思っている方ぜひご参加ください。		
NO6	10月6日(木) 13:30~15:30	経営層・管理者等	～生産性向上・人材定着のために～Google社が証明した「心理的安全性」を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・のびのびと働くために ・心理的安全性って？具体的にはどうのこと？ ・社内環境の改善の事例など ・効果的なチームづくりを目指し、生産性を向上させる方法とは？ 	一般社団法人 日本アンガーマネジメント 講師 株式会社オズウェル 代表取締役 本多 優子 氏
			「心理的安全性」とは、他者の反応を過度に気にすることなく、ありのままの自分の意見や感情をさらけ出せる状況を指します。社内環境を改善し、働きやすさ、職員定着、生産性を向上する方法の一つになります。アメリカのGoogle社が、効果的なチーム作りには心理的安全性が必要だと証明したことにより、現在とても注目されています。		
NO7	10月24日(月) 13:30~15:30	管理職、サ責、リーダー等	★令和4年4月から義務化 ハラスメントとカスタマーハラスメントの必要な措置とは？	<ul style="list-style-type: none"> ・ハラスメントの定義 ・ハラスメント防止についての取り組み ・カスタマーハラスメント防止について ・具体的な明確化(措置)とは？ ほか 	橋谷社会保険労務士事務所 代表 橋谷 創 氏
			令和4年4月より、ハラスメント対策を強化する観点から、全ての事業者、パワーハラスメント等に対する必要な措置を講じる必要があります。併せて、カスタマーハラスメント(家族や利用者からのハラスメント)への措置も推奨しています。職員を守るためにも具体的な取り組みを行いましょう。		
NO8	11月29日(火) 13:30~15:30	全職種	認知症の方への対応で悩んでいる方あつまれ～ 「認知症の方の困った行動への対応術」	<ul style="list-style-type: none"> ・こんな周辺症状があった場合に、あなたならどう対応する？ ・グループで方向性を導く ・明日から使いたくなる対応方法の解説 など 	鈴木医院 神経内科医師 木原 幹洋 氏
			認知症の方の困った行動に対する事例を、講師が事例出題します。各グループで対応方法を推理し、全体で合意形成を図るとともに、講師が徹底解説をします。		
NO9	12月5日(月) 13:30~15:30	経営層・管理者等	BCPを策定するための必要な準備とは～パートⅠ～	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事業におけるBCPとは？・防災計画との違い ・BCPの全体像と事業種別による違い・対策をどこまで打てばよいのか ・リスク想定の方法・BCP策定手順の理解 ・BCP策定前の準備(BCPを策定するための計画) ・厚労省ガイドラインの読み解き方・BCPにおける法人本部の役割 ・法人全体の標準化と事業所毎の計画をどう分けるか ・どんなBCPを、どのメンバーで作成するか？ 	(株)フォーサイトコンサル ティンク 介護リスクコンサルタント 一般財団法人リスクマネジメント協会 研修インストラクター 大塚 克巳 氏
			BCPへの理解を深め、実際に策定する前に、どんな準備が必要なのかを理解します。パートⅠ、パートⅡと2回セットでの内容となります。ぜひ2回セットでご参加ください。		
NO10	12月22日(木) 13:30~15:30	全職種	～介護職員応援企画～ 介護従事者が頑張っているから、利用者は穏やかに過ごせているのです！	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒトとチンパンジーの遺伝子は99%同じ ・神様は人間だけに素晴らしい能力を授けた ・他者のために尽くすと脳内活性物質が最大限に出る能力 ・介護従事者が頑張っているから、平均寿命が延びている ・医療従事者が思いつかない事例 ・介護は治療！ ・落ち込んだ時や迷った時に ・介護従事者へ感謝 	鈴木医院 神経内科医師 木原 幹洋 氏
			介護従事者の方たちは、頑張っています。急性期というスピード感のある領域は医療従事者のフィールドですが、スピードが求められるからこそ、薬を活用して治療が行われます。しかし、介護従事者は、利用者の生活の場が領域である事から、緩やかな時の流れの中で、手法を工夫しながら利用者の支援を行っています。例えば、認知症の周辺症状に対して、薬を使わずに症状改善を図る事例も数多く見受けられます。この事からもわかる通り、「介護は薬を使わない治療」なんです。領域が違うだけです。医療従事者が思いつかないクリエイティブな発想や、処方後の経過観察など、頼りになる存在が介護従事者です。そんな思いを届けたいだけなんです。		
NO11	令和5年 1月20日(金) 13:30~15:30	経営層・管理者等	具体的なBCP策定について～パートⅡ～	<ul style="list-style-type: none"> ・BCP策定に必要な考え方(前編の振り返り) ・事業種別による違い(訪問・通所・入所・居宅) ・ライフライン対策の実例・フェーズごとの対応計画・対策本部設置の準備 ・円滑に被災状況を把握するための項目例・安否確認と職員帰宅集参基準 ・マニュアルをどのようにつくるか・備蓄品リスト例 ・BCP訓練の進め方とPDCAサイクルのまわし方・風水害リスク対応の基本 ・感染症BCPの基本構成と内容 ・法人全体の中での自組織の役割・地域支援と連携 	(株)フォーサイトコンサル ティンク 介護リスクコンサルタント 一般財団法人リスクマネジメント協会 研修インストラクター 大塚 克巳 氏
			パートⅠに続いて、パートⅡでは実効性の高いBCP作成のためのポイントをお伝えします。		
NO12	2月10日(金) 13:30~15:30	全職種、サ責、訪問介護、相談員等	生活保護制度と介護保険の低所得者対策	<ul style="list-style-type: none"> ・貧困高齢者の実態 ・生活保護制度の仕組み ・生活保護基準額 ・介護保険制度における低所得者施策 	十文字女子学園大学 人間生活学部人間福祉学科 教授 今井 伸 氏
			介護保険サービス利用者へのソーシャルワークを実践するにあたり、低所得者への支援方法を学びます。		
NO13	2月21日(火) 13:30~15:30	全職種	口腔のこわい話	<ul style="list-style-type: none"> ・代表的な口腔内の病気と症状 (1.前癌病変から癌になっていく過程2.窒息と咀嚼嚥下3.骨粗鬆症等による骨髄炎から胸部腫瘍形成4.タバコと歯周病の話、おまけ：舌ガン) ・介護職が関わる支援 (1.早期発見の知識と目を養う2.嚥下のメカニズムを再度確認して評価できるようにする3.口腔ケアで感染予防) 	吉祥寺歯科口腔外科・矯正歯科 大橋 勝 氏
			口腔内の病気について学んでみましょう。気を付けたい口腔内の病気と治療方法を知ること、早期発見につながります。		
NO14	3月2日(木) 13:30~15:30	管理職、サ責、リーダー等	『職員にも自立支援！』～職員のやる気と行動を引き出すコーチング～	<ul style="list-style-type: none"> ・人の成長をサポートするためのコミュニケーション ・相手を観察するのではなく、監視になっていませんか？ ・会話がキャッチボールではなく、トッジボールになっていませんか？ ・アクティブ・リスニング(聴く技術) ・アクロニメント(承認)上手になるポイント ・効果的な質問の技術 ・相手の成長のための質問 	F-winds 代表 国際コーチ連盟(ICF) プロフェッショナル認定コーチ 野島 美子 氏
			すぐに指示を出してしまったり、質問されたら即答えを出してしまう管理者には必見です。職員自らが考えて行動できれば、業務を任せる事が可能となり、管理者業務に集中できるようになります。		
NO15	3月16日(木) 13:30~15:30	管理職、サ責、リーダー等	その☆イライラ☆ コントロールしよう ～アンガーマネジメント～	<ul style="list-style-type: none"> ・怒らず、上手に叱る ・顔にくる上司や部下がいる場合 ・キレずに感情コントロール ・相手に上手に怒りを伝える方法 ・悪い叱り方 ・虐待防止に活かす 	一般社団法人 日本アンガーマネジメント 講師 株式会社オズウェル 代表取締役 本多 優子 氏
			職員を指導する立場になればなるほど、イライラする事も増え、感情のコントロールが要求されます。働きがいのある職場は、まずはあなたのイライラのコントロールがスタートです。		